

確定申告書の記載手順(手書きの場合)

- 「確定申告書」は、「申告書B第一表、第二表」及び「申告書第三表(分離課税用)」の申告書用紙を使用します。ここでは、【事例2】(14~21ページ)に基づいて作成した「申告書B第一表、第二表」及び「申告書第三表(分離課税用)」を示して、申告書の記載手順を説明します。
- 記載手順は、矢印と番号(①~⑦)で記載箇所ごとに表示しています。各記載箇所の記載方法の詳細は、14ページ以降の【事例2】から【事例6】をご覧ください。
 なお、「確定申告書」の作成に先立って、「株式等に係る譲渡所得等の金額の計算明細書」などの各種明細書(国税庁ホームページからダウンロードできます。)を作成します。

(手書きした部分は、便宜上、青色で表示しています。)

申告書B第二表

申告書B第一表

令和03年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書B

整理番号 FA2301

令和03年2月16日

令和03年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書B

整理番号 FA2201

現在住所 B市××町1-23-9

フリガナ コクセイ イチロウ

氏名 国税 一郎

職業 会社員

世帯主の氏名 国税 一郎

世帯主との続柄 本人

収入金額等

所得金額等

所得から差し引かれる金額

税金の計算

その他

復興特別所得税額④欄の記入をお忘れなく!!

復興特別所得税額 (④×2.1%)

記載手順

- ① 「株式等に係る譲渡所得等の金額の計算明細書」等を作成します。(14~15、22~23、28~29、34~35、40~44ページ参照)
- ② 第一表の収入金額等と所得金額等の箇所を書きます。(16、24、30、36ページ参照)
- ③ 第二表を作成します。第二表は、②及び④の記載と併せて作成します。(第二表の記載例は、17、31、37ページを参照してください。)
- ④ 第一表の所得から差し引かれる金額の箇所を書きます。(18ページ参照)
- ⑤ 第三表の分離課税の収入金額や所得金額などの箇所を書きます。(19、25、32、38ページ参照)
- ⑥ 第三表の税金の計算、その他の箇所を書きます。(20、26、33、39ページ参照)
- ⑦ 第一表の税金の計算、その他などの箇所を書きます。(21、27、33、39ページ参照)

申告書記載に当たってのお願い

記載に当たっては、次の点についてのご協力をお願いいたします。

- 1 申告書等は、黒いインクのボールペンで書いてください。
 なお、複写式となっている申告書は、2枚目(控用)を取り外して使用しても差し支えありません。
- 2 フリガナは、濁点「・」半濁点「゜」は一字分とし、姓と名の間は一字空けてください。
- 3 マス目が設けられている記載欄に数字を記入する際には、右の記載例にならってマス目の中に丁寧に書いてください。
 【記載例】 縦線1本 間隔を空ける 上に突き上げる 角を作る 閉じる
 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
 【記載例】 (金額が1,234,500,000円の場合)
 1234500000
 【記載例】 配当 1230000
 給与 2300000
- 4 記入事項を訂正する場合には、二重線で抹消し、その上の欄などの余白に適宜書いてください。

株式等に係る譲渡所得等の金額の計算明細書

令和03年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書(分離課税用)

整理番号 FA2400

住所 B市××町1-23-9

フリガナ コクセイ イチロウ

氏名 国税 一郎

収入金額

所得金額

税金の計算

その他

令和03年2月16日